

Title: 「ROUND ONE」



藤原 拓也
身長は187センチ、足のサイズは30センチ。ココロもカラダも成長できる旅にしたいです。

● 最近のエントリー

- ☑ [カンボジアで行った写真展](#)
(2009.04.29)
- ☑ [今日の一](#)
(2009.04.27)
- ☑ [スクール](#)
(2009.04.22)
- ☑ [ボエムとは。](#)
(2009.04.17)

● アーカイブ

- ☑ [2011年04月](#)
- ☑ [2011年03月](#)
- ☑ [2010年12月](#)
- ☑ [2010年03月](#)
- ☑ [2010年02月](#)
- ☑ [2009年11月](#)
- ☑ [2009年10月](#)
- ☑ [2009年09月](#)
- ☑ [2009年08月](#)
- ☑ [2009年07月](#)
- ☑ [2009年06月](#)
- ☑ [2009年05月](#)
- ☑ [2009年04月](#)
- ☑ [2009年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

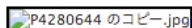
ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

09.04.29

カンボジアで行った写真展

[Tweet](#)[Check](#)

4月28日カンボジアのスナダイクマエという孤児院を借りて「雪」の写真展を行った。スナダイクマエは手作りという意味。



インスタントフィルムを彼女達にプレゼントした。彼らはとても嬉しそうだった。意外だったのはインスタントフィルムの存在を知っているらしく、私がプレゼントしたらすぐに写真を降り始めたのだ。以前来た観光客が教えたようだった。雪の他に紅葉や桜も見ることがないといっていた。



初めて井戸の水を汲んだ。井戸の水はうまかった。

約30人の子どもが見に来てくれた、ステキな時間をありがとう。

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.29 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

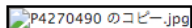
ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

09.04.27

今日の一

[Tweet](#)[Check](#)

現在、カンボジアの第二の都市シェリムアップにいます。



今日は朝、5時前に起きてアンコールワットのサンライズを見に行った。風が強くて気球には乗れず。初めて気球に乗れるかと思ったので、残念。10分間で15\$ (1500円) だったので一本映画を見るつもり、そんな気持ちだった。



ホテルに帰り、水上コテージでバスケットコートがあるとき、9時から12時まで撮影。12時から夕方5時までは孤児院で写真展の準備をした。



明日は運くなったクラスメイトと写真展の開催。明日も報告ブログを書きます。

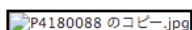
カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.27 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

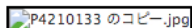
09.04.22

スクール

[Tweet](#)[Check](#)

カンボジアについて、私たちが待っていたのは突然のスクールだった。もう少しでやむだろう。15分ほど待ったがスクールはやまず、トゥクトゥク（モーターバイクのリキシャ）に乗り込んだ。

私と志村をのせたトゥクトゥクは別のホテルについてしまったが、無事にホテルにつくことが出来た。しかし、スクールと雷で私たちの階だけ停電になってしまった。次の日は快晴。



また日本を離れて、七日、そのまゝの長さはなかなか短くないです。

09.04.17

ポエムとは。

[Tweet](#)

[Check](#)

4月14日から17日の3日間。
私はマービンテン老師の家に訪れた。前回の訪問先で老師を紹介していただいたのだ。
前回の武術学校で、ある先生が
「ベトナムの格闘技を学ぶことはヒストリー（歴史）とポエム（詩）のようなものだ」と言われた。
歴史というのは侵略された歴史のことをいっているということだと私なりに解釈したのだが、ポエムとはどういうことなのか理解できずにいた。「相撲は日本の心」的なことなのか。ベトナム語のニュアンスなのか。何か引っかかるワードだった。

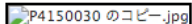


彼は器用に利き腕ではない左腕でスプーンと箸を使い分けた。
私が老師と最初に食事をしたとき、彼はおもしろ半分にはがれた親指で私の首元のツボをついた。何か私がまずいことをしたのかと思ったがただ陽気で秘ごうをつきたかっただけだったみたいだ。
食事が終わると彼は

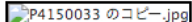
「何か面白いことをしてくれ」と言い。

私はベトナム語で数を数え、3の倍数だけアホになってみせた。3までしか数えることは出来なかったが、老師はニヤリと笑った。それがきっかけかはわからないが、老師は日本語を話せる弟子さんを連れてきてくれ、コミュニケーションに困らなかった。

老師は28歳の時にベトナム戦争で利き腕の右手を失い、その日から彼は左手で生活するようになった。



器用に片腕でバイクを運転し、後ろに私を乗せ家に招待してくれた。
私がイスの背もたれにもたれないともたれるようにと言い、格闘家は観察力の鋭い方だと思った。
彼の生活はポエムという言葉は似合わなく、生命力という言葉が一番しっくりくと感じた。
ポエムという言葉、何故彼がそこまで格闘技に打ち込むのか簡単に説明はしてくれたものの理解するのがむずかしかった。

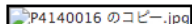


ただ一つははっきりしていることは、おみやげにもらった彼について書かれた6冊のベトナム翻訳が日本に帰ってからの宿題だった。

お知らせ。

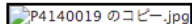
[Tweet](#)

[Check](#)



4月14日、この旅で初めて一人で飛行機に乗った。ハノイ→ホーチミンの便だ。
フライト時間は30分遅れた。
線路のないジェットコースターのような、そんな揺れだった。トイレに駆け込む人、嘔吐している人を見た。

母さんがハノイに送ってもらった電子辞書をついに受け取れぬまま、飛行機に乗ってしまった。
もっと上手い時間の使い方があったのではないかな。撮影の時間を工夫できなかったのか。飛行機に乗っている3時間の間、考えた。結論は帰ったら、弁償してもらう度謝ろう。



ホテルについて。自分が一番大切なのか、今までの自分を果たして超えられるのか、結局考えるのは自分のことだった。
コメントにエラーメッセージが出てしまうので直しました。コメントをくれた方すみません。お手数ですが、再度送ってもらってもよろしいでしょうか。

09.04.10

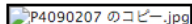
Sontayで出会った少年

[Tweet](#)

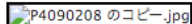
[Check](#)



ハノイの郊外にあるSontayという場所に3日間いました。この土地では軍人の大学が10以上あるそうです。
写真はバオロン武術学校に併設された病院の屋上から。



10歳の彼らは華麗に宙を舞った。身軽な彼らはバク転をしたが、21歳の大きすぎる私はハインドスプリングが精一杯でした。
µTaugh6000の連射機能で撮影。



一眼レフ並みの連射機能でコンパクトカメラ特有のタイムラグもこれでバッチリ、これでカバーできますね。
Aの高波連射機能は目を補正するReisu機能の次に私のお気に入りです。

それではまた。

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.10 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

09.04.08


26歳に見られる私

[Tweet](#)

[Check](#)

 P4070182 のコピー.jpg

今日はハノイ駅からバスで3時間かけてバオロン武術学校で撮影。
10歳から18歳の350人がここで勉強している。
今日は施設を案内してもらい、明日から本格的に撮影予定。
バオロン武術学校に来る途中で家と家のすき間でバレーボールをしていたのでそれも撮影した。

 P4070194 のコピー.jpg

私のカメラで写真を撮る子ども達。13人の子どもがバレーボールをしていた。

 P4070196 のコピー.jpg

バオロン武術学校から近いホテルを予約したが、大きい鏡があって少し落ち着かない。

 P4070164 のコピー.jpg

うーん、この3週間で顔が老け込んだ気がするのは気のせいかな。26歳に見られる私

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

09.04.04

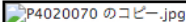
日本風味で

[Tweet](#)

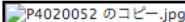
[Check](#)

4月2日、台北にある台湾大学と淡水川のほとりで次の日撮影するためのバスケットコートに下見をした。

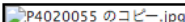
 P4020063 のコピー.jpg

 P4020070 のコピー.jpg

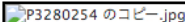
運動不足だったのでコートで汗を流し、台湾の学生とかき氷を食べ、交流した。
台湾の学生は「228事件についてどう思うか」、「ほしのあきのTシャツもってるよ」、「阿部寛がでているドラマはなんだっけ?」、「日本では漫画のワンピースとNARUTO」どっちが売れているの」などを話した。
ワンピースに関しては僕の知らない続きまではなしをされた。
次の日行った、吉野家では

 P4020052 のコピー.jpg

日本のバースタイルの吉野家ではなくて、マクドナルドスタイルの吉野家があった。

 P4020055 のコピー.jpg

頼んだのはカップに入った日本風味の茶碗蒸し。そして、カルピス。
牛丼を食べて元気になりました。キン○マン?

 P3280254 のコピー.jpg

台湾はアウェーだったかホームか考える暇もなく。明日の早朝4時半にホテルを出発します。

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.04 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

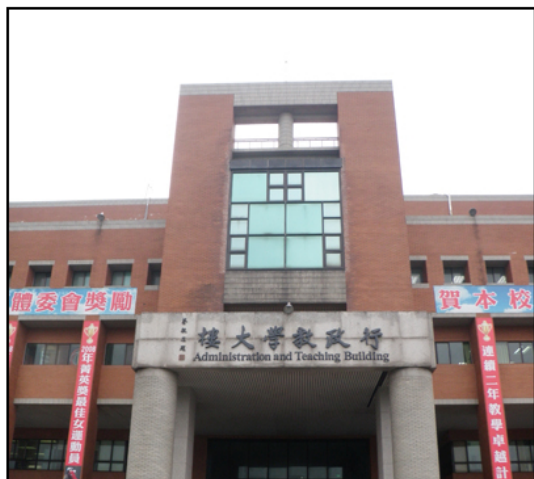
ROUND ONE > 2009年04月 アーカイブ

09.04.01

憧れのキャンパスライフ

[Tweet](#)

[Check](#)





今回の撮影地、台湾国立体育学院の職員室の校舎。この校長室に入り、校長先生にあいさつをした。
校長室に入るなり、「君はなんてでかいんだ」といわれて照れ笑い。

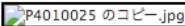



そして、学生がハンバーガーと呼ぶ体育館へ



そして、「カンフー部」と「陸上部」の撮影をした。



 何で君はそんなにでかいんだと学生に何度も聞かれた。ただ、この後学食で2mのバスケットプレイヤーや140Kgの柔道選手に出会い安心した。



学校の学食です。最近、味が濃いものが続いて少し胃が痛いけど自由に食べ物が選べてラクだった。

台湾のレストランにはメニューに漢字しかのっていないので、想像が難しい。

例えば、タピオカジュース→蛙卵汁など。

大学生の気分があじわえ、気分転換が出来た3日間でした。

カテゴリ：

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.04.01 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)